２０２６年１０月２６日（月）

第 929 番船 40,000DWT 木材兼ばら積み貨物船の命名・進水式を執り行いました

10 月 26 日（月）、函館どつく株式会社（代表取締役社長：服部誠、以下、当社）函館造船所にて建造中の 40,000 載貨重量トン型木材兼ばら積み貨物船第 929 番船の命名・進水式を執り行いました。進水式は一般公開で行われ、工場見学として訪れた市内湯川中学校の生徒約 80 名をはじめ、来場した地域住民ら約 480 人に見守られながら、轟音とともに滑り降り無事その勇姿を海原に浮かべました。

本船は世界的に評価が高い先代シリーズの伝統を受け継ぎ、株式会社名村造船所と共同開発のもと、さらに燃費性能と環境性能を向上させたエコシップの新シリーズ船“HIGH BULK 40SE（ハイバルクヨンマルエスイー）”の第８隻目です。本船はこの後、構内岸壁にて約３ヵ月を掛けて艤装（ぎそう）工事を行う予定です。

これからも、当社が掲げる会社基本方針のもと ESG（環境・社会・ガバナンス）の取組を推進し、地域社会との連携を強化してまいります。

船体諸元

LoaxBxD ：179.90 x 32.20 x 10.50（m）
載貨重量トン数：約 40,000T
船籍　　：リベリア
船級　　：日本海事協会